

# 安全ニュース

## 夕暮れ時の交通事故対策

一日のうちで、交通事故が起こりやすい時間帯はいつでしょうか？

平成29年（2017年）から令和3年（2021年）までの5年間について、時間帯別の死亡事故の発生件数をみると、特に17時台、18時台、19時台の3つの時間帯が突出しています。

この時間帯は、一般には「夕暮れ時」や「たそがれ時」「日暮れ時」などと呼ばれる時間帯です。夕暮れ時における横断中の事故を防ぐため、歩行者はどのような点に気をつければよいのでしょうか？



### ・道路横断に関する交通ルールの遵守

夕暮れ時における横断中の事故に遭わないよう、歩行者は次のような道路を横断するときの交通ルールを守らなければいけません。

横断歩道が近くにあるところでは、横断歩道を横断する。

道路を斜めに横断しない（横断距離、時間が長くなり危険）。

※交差点において道路標識等により、斜めに道路を横断できる場合を除きます。

進行中や停車中の自動車等車両の直前または直後を横断しない（左右の見通しがきかず危険）。

歩行者横断禁止の標識により、横断が禁止されている道路を横断しない。



### ・明るい服装で出かけましょう。

夕暮れ時の交通事故に巻き込まれないためには、歩行者自身がドライバーから見えやすくする工夫が大切です。夕暮れ時や夜間は、歩行者から自動車は見えても、反対にドライバーからは歩行者が見えにくいことがあります。また、黒など暗い色の服装は、ドライバーから見えにくいので、事故を防ぐためには、ドライバーから見えやすいように、歩行者は明るい色の服を着るなど工夫することが重要です。



## ・反射材用品・ライトを活用しましょう

反射材は、受けた光を、光が来た方向に強く反射する素材をいいます。

反射材用品には、靴や杖、カートにつけるシールやキーホルダーのほか、足首・手首のバンド、たすきなど様々なものがあります。このほか、あらかじめ反射材が組み込まれた靴、衣類、バッグなどもあります。

反射材用品・ライトは、ドライバーなどに早めに自分の存在を知らせることができますので、自分の生活スタイルに合わせて活用しましょう。



### 傷害事故報告

残念ながら傷害事故が発生してしまいました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
令和4年度	0	1	3	2	2	1	2	1	0	1	0	3	16
令和5年度	0	0	0	0	0	0	1						1

発生日	時間	性別	年齢	場所	起因物	事故状況	被災状況
10月6日	15:20	男	74	新開小学校内	一輪車	新開小学校にて作業中一輪車を使用し雑草を乗せ移動していたところバランスを崩して転倒、後頭部を打ち裂傷。	後頭部を打ち裂傷。

### 賠償事故報告

賠償事故が頻発しています。

発生日	時間	性別	年齢	場所	起因物	事故状況	被災状況
10月2日	9:00	男	74	堀ノ内3	運転の不注意	センター駐車場にてセンター車両を運転中センターの他のセンター車両と接触。	車両前面及びライト破損
10月19日	10:00	男	71	野火止8	周囲の安全確認不足	除草作業中刈り払い機で石を飛散させて隣家のガラスを割る。	隣家のガラス破損